

標準的な乳幼児健診を考える ～ モデル作成のミート・ザ・エキスパート研修 ～

《開催にあたり》

「標準的な乳幼児期の健康診査と保健指導に関する手引き（※1）」を踏まえ、一貫した質の高い母子保健サービスを展開するために、市区町村の乳幼児健康診査に関わる従事者が、乳幼児健康診査における評価と保健指導のポイントについての理解を深めていただきます。

また、現代の親子が抱える健康課題や対象者の多様性等に対して、多職種連携による継続的支援体系の構築が求められており、そのあり方や今後の取組へつなげることを目的として、「標準的な乳幼児健康診査モデル作成に向けた提言（※2）」を提示し、その内容に関する議論の場として、平成28年度母子保健指導者養成研修（厚生労働省主催・日本家族計画協会実施）を開催してきました。

今回の研修では、「標準的な乳幼児健康診査モデル作成に向けた提言」に対する意見や平成28年度母子保健指導者養成研修で得られた、各地域で活躍する皆様からいただいた意見を踏まえて、今後の乳幼児健康診査における評価と保健指導につなげる議論の場として開催いたしますので、ご参加をお待ちしております。

○対象者	乳幼児健康診査に関わるすべての従事者 (保健師、助産師、管理栄養士・栄養士、歯科衛生士、心理職、医師・歯科医師 など)
○開催日時	平成29年1月6日(金) 10:00～16:00
○会場	ウインクあいち 小ホール1・2 (5階) 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 http://www.winc-aichi.jp/access/
○定員	150名 ※参加ご希望者が多数の場合は、先着順とさせていただきます。 ※ <u>定員を超えたために、お申込みされた方がご参加いただけない場合のみ</u> 、主催者からご連絡いたします。
○参加費	無料
○参加申込	別紙受講申込書で、11月30日(水)までにFAX 又はE-mail でお申込みください。
○到達目標	・標準的な乳幼児健康診査モデル作成に向けた提言を理解する。 ・多職種の強みを生かした保健指導などの具体的な論点を理解し、具体的な実践に向けて議論する。 ・標準的な乳幼児健康診査モデルにおける課題の解決手法について、現場での実践に生かすための方策について議論する。



《プログラム》 (受付 9:30～)

10:00～10:10	あいさつ・案内
10:10～11:00	講義1「 提言への意見集約からみた標準的な乳幼児健康診査モデル作成の考え方 」 平成28年度母子保健指導者養成研修(厚生労働省主催・日本家族計画協会実施)で提供した講義の要点を解説し、同研修会のグループディスカッションや自治体アンケートで得られた意見を総括し、モデル作成につなげるための考え方を示す。
11:00～11:10	休憩
11:10～12:00	講義2「 標準的な乳幼児健康診査モデルと母子保健情報の利活用 」 母子保健計画等に基づいた評価における母子保健情報の利活用について、特に乳幼児健康診査事業との関連を視点に入れて解説する。
12:00～13:00	昼休み ※お手数をおかけしますが、 <u>昼食は各自でご準備いただけますようお願いいたします。</u>
13:00～15:00	以下の分科会に分かれて、多職種が連携した保健指導とその評価や、個別の課題について具体的な議論や情報交換を行い、標準的な乳幼児健康診査モデル作成について検討する。 ①事前の情報把握としてのハイリスク妊婦の把握と評価 ②乳幼児健診の保健指導における問診の意義 ③う蝕に対する事業評価の活用・う蝕以外の歯科保健活動 ④他機関と連携した栄養指導等の評価 ⑤発達障害等に関する地域と連携したフォローアップ評価 ⑥医療機関委託健診における保健指導と行政機関との情報共有 ⑦乳幼児健診事業の評価のポイント
15:00～15:20	休憩・準備
15:20～16:00	分科会での意見総括・全体総括

《講師(予定)》 (五十音順・敬称略)

朝田芳信	鶴見大学歯学部小児歯科学講座教授 (分科会③)
石川みどり	国立保健医療科学院生涯健康研究部上席主任研究官 (分科会④)
衛藤久美	女子栄養大学国際協力学研究室専任講師 (分科会④)
小倉加恵子	森之宮病院小児神経科 (分科会⑥)
樺山舞	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻助教 (分科会②)
黒田美保	名古屋学芸大学ヒューマンケア学部子どもケア学科教授 (分科会⑤)
佐藤拓代	大阪府立母子保健総合医療センター母子保健情報センター長 (分科会①)
佐藤睦子	大阪府立大学大学院看護学研究科 (分科会②)
田村光平	東京都西多摩保健所歯科保健担当課長 (分科会③)
高澤みどり	千葉県市原市保健センター主査 (分科会③)
祓川摩有	聖徳大学児童学部児童学科講師 (分科会④)
船山ひろみ	鶴見大学歯学部小児歯科学講座助教 (分科会③)
松浦賢長	福岡県立大学看護学部教授 (分科会②)
溝呂木園子	山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座助教 (分科会⑦)
山縣然太郎	山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座教授 (講義2)
山崎嘉久	あいち小児保健医療総合センター副センター長・保健センター長 (講義1)

※1 平成26年度厚生労働科学研究費補助金(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)乳幼児健康診査の実施と評価ならびに多職種連携による母子保健指導のあり方に関する研究班(研究代表者:あいち小児保健医療総合センター 山崎嘉久)

(<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/tebiki.pdf>)

※2 平成27年度国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)【成育疾患克服等総合研究事業】乳幼児期の健康診査を通じた新たな保健指導手法等の開発のための研究(研究代表者:あいち小児保健医療総合センター 山崎嘉久)

(<http://www.achmc.pref.aichi.jp/sector/hoken/information/index.html>)

